

ご利用者の感想 / イタリア ミラノ /透析 2011



<ご利用者の感想 目次>

病院名 : FONDAZIONE IRCCS CA'
GRANDA

場所は大聖堂から東南に歩いて 15 分位の場所ですが、大学のキャンパスみたいで建物が分かれており非常に分かり難いので タクシーで行く事がお勧め。

この地番 16 番も受け付けがなく、嗅覚を生かしてドアを開けてみたら透析患者の待合みたいな所があり、そこで看護師さん捕まえて片言の英語理解しかしてくれないけど何とかお互いに理解してたどり着きました。

一人の看護師さんがベッド 3 床受け持ちでやってくれます。ベッドに体重計が付いていて最初に着ている物の体重はと聞かれてその体重を減算した目標 DW 設置をしてくれます。兎に角言葉が絶対的に不自由なので英語が出来て 60%位の理解度でするので大変です。

透析前に国民健康保険の申請に使用する療養費還付請求の書類を渡して医師のサイン請求を依頼しておくとも料金支払い後にサインした物返してくれます。

透析中はお茶とお菓子パンを出してくれます。テレビはありませんので本でも読むくらいです。3床で1部屋でした。

透析に入る前に鍵のかからないロッカーでジャケット類を掛ける所がありましたが、貴重品は持って入った方が良さそうです。

透析後に違うビルの事務局に行き其処で支払いを済ませてから基の病室に戻り領収書のコピーを渡して医療費請求書作成して貰った物を貰って終わりです。

但し非常に安かった、全部で205.52ユーロでした。

最初と最後は言葉が不自由なら通訳付けた方が良いですね。でも透析自体は何も問題ないので、海外で透析経験ある方で英語をある程度聞けて喋れる方ならお勧めはできます。

2011/2/21

[<ご利用者の感想 目次>](#)

•